



立花繁信氏（宮城県石巻市在住）の鳥類コレクション

271点（仮剥製 255点、羽毛3点、液浸2点、卵11点）、2015.12月より段階的に受入

寄贈者は小学校教諭をしており、東北地方のイヌワシ研究の第一人者である。地元から持ち込まれる斃死鳥などを自身で剥製にして収集していた。鳥類だけでなく哺乳類もあり、哺乳類は地元のNPOが受け入れる予定。山階鳥研で受け入れた鳥類標本は宮城県沿岸部の1950年代から2000年代のものであり、同地で長期間収集されている点でその地域の鳥類相を知る上で貴重な資料である。